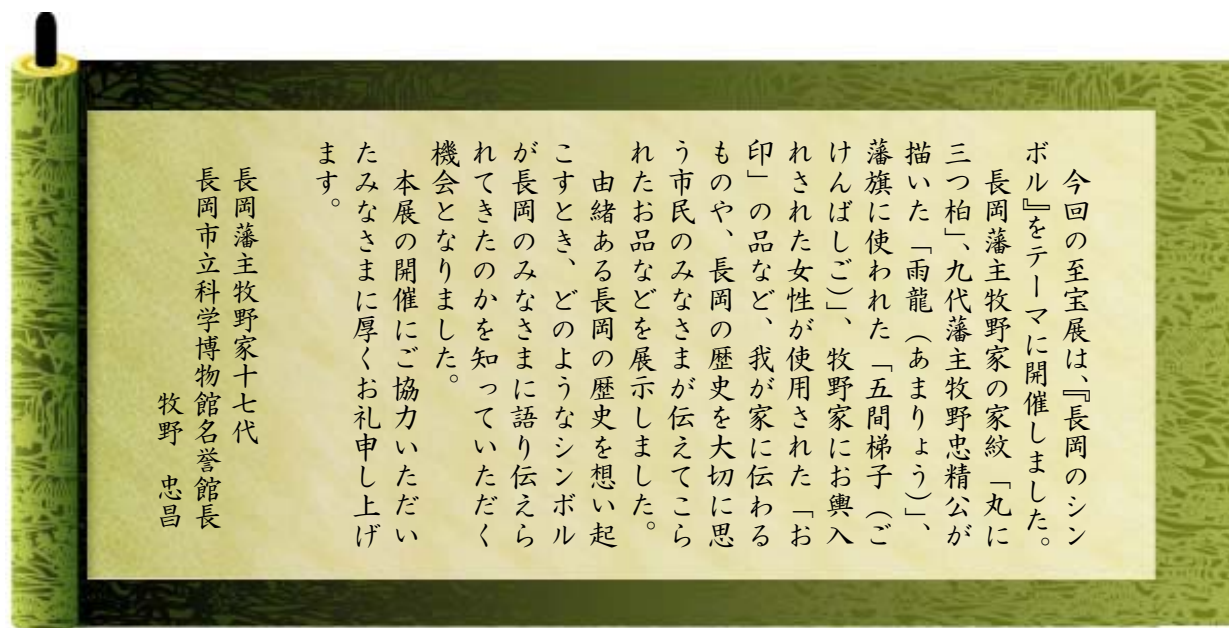


第3回 長岡藩主牧野家の至宝展

～かわ、雨龍、五間ばしご～



今回の至宝展の主な展示の様子



第9代藩主牧野忠精公が得意とした「雨龍」は人気が高く、しばしば模倣されました。



初公開！牧野家にお輿入れされた女性が持参した長棹



第8代藩主牧野忠寛公正室長姫のお蓋物



名誉館長による資料解説

※『殿様日記 vol.3』では、今回の至宝展で展示した長棹や筆筒についている「お印（おしるし）」について記しています。こちらもぜひご覧ください！！

至宝展関連イベント①
市民茶会「牧野家と宗徧流」



9代藩主牧野忠精公が、宗徧流茶道を長岡に紹介したと言われています。この日は、殿様の御子息・忠慈様からお点前を披露していただきました。先着 240 席でしたが、ほぼ満席となりました。

至宝展関連イベント②
シンポジウム「お殿様とお茶」



小形宗優氏・渡辺千雅氏・稲川明雄氏とともに、「お茶」をキーワードに長岡の歴史の魅力を探りました。大勢のお客さまは、興味津々の様子でした。

担当：長岡市立科学博物館